

文京区議会議員

# 松平雄一郎

## 活動レポート ともに区民と。

2025年 春号

プロフィール

- 昭和54年7月東京生まれ、文京区水道二丁目在住
- 家族 妻と娘2人(14歳と10歳) ● 都立新宿高校 卒業、成蹊大学経済学部 卒業
- 音楽レコード会社、環境コンサル会社勤務を経て、衆議院議員辻清人秘書を5年間勤める
- 平成31年 文京区議会議員に初当選(現在2期目)

会派

自由民主党文京区議会

所属

総務区民委員会  
自治制度調査特別委員会  
予算審査特別委員会 委員長

区政レポートを手にとって頂き、ありがとうございます。

物価高騰や人手不足が、私たちの生活に大きな影響を与えています。

令和7年度も皆さまの日々の生活の課題に寄り添い、より良い文京区を創れるよう、精一杯働いて参ります。

何かお困り事ございましたら、お気軽にご相談下さい。松平雄一郎

1

当初予算としては過去最大！

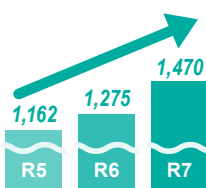
令和7年度文京区予算が成立しました。

人口の増加等に伴い、特別区税や特別区交付金他の歳入は増えています。一方、ふるさと納税による税流出や、老朽化した学校等の区有施設の改築、介護や子育ての福祉施策への費用の増加等、歳出規模も増加をしています。基金の取り崩しや区債を活用しながら、防災・子育て・教育・経済の活性化・高齢者や障害者に優しい地域づくり等の施策に力を入れ、過去最大となる当初予算が編成されました。私は委員長として予算委員会の審議を整理し、3月17日の本会議にて可決成立を致しました。

一般会計の予算規模

1,470 億円

前年度比  
15.3%増



予算の詳細は  
こちらから



2

放課後の居場所が足りない…

新たな中高生の居場所「アクアベース」が後楽二丁目に誕生！

小学校を卒業後、学童保育等の放課後の受け皿が少なくなります。交友関係が広がり、好奇心も高まる中高生に対して、家でも学校でもない、第三の居場所が求められています。そうした中、自然環境課題の解決に取り組むスタートアップ企業「イノカ」と文京区が連携して、新しい中高生専用の居場所が、5月にオープン！

Wi-Fiがあり自習やゲーム、飲食ができ、自由な時間を過ごせます。海洋生物に詳しい専門家（イノカ社員）も常駐し、自然科学をテーマとした実験教室も開催。是非ご利用ください。

水槽に囲まれた空間です！



AQUABASE アクアベース

場所  
文京区後楽2-3-21-1F (株)イノカ  
(スタートアップ向けオフィス  
「GROWTH文京飯田橋」内)

対象  
区内在住・在学・在勤の中高生世代

運営日  
水・金曜15時～19時、土曜13時～18時



5月7日水曜  
OPEN！

3

学校改築のための仮校舎の用地が課題…

東邦音楽大学文京キャンパスを取得します！

現在、改築中の小学校の仮校舎は自校の校庭に建てており、運動場所の確保や工事の長期化等が課題となっています。大塚四丁目の東邦音楽大学が川越キャンパスに統合されることに伴い、その跡地を区が取得し、区立小中学校の改築等に活用すべく、手続きを進めています。

今後、登下校の送迎など課題はありますが、この敷地を代替地として活用することで、工事期間や工事費を減らし、在校生の教育環境への影響を少なくする事ができます。将来的には公園やその他施設等、有効に使ってほしいと思います。

※土地取得に関わる約143億円の補正予算も3/17に成立済みです。



土地の概要

所在地

大塚四丁目36-1 外(面積 約6,400 m<sup>2</sup>)

所有者

学校法人三室戸学園

スケジュール(予定)

令和7年4月 土地建物売買契約

令和7年6月～ 東邦中・高として一時使用

令和9年夏～ 文京区として整備開始(予定)

4

自宅で簡単に認知症のセルフチェック！

高齢者の3人に1人が認知症に。検診事業を拡大します。

「自分が認知症になるはずがない」そう思っていないか？今や65歳以上の3人に1人が認知症とその予備軍。昨年、国において認知症基本法も施行されました。文京区では認知症の啓発と早期支援を目的にエーザイ(株)と業務委託契約を結び55・60・65・70・75歳の区民を対象に、

脳の健康を自分で測定できるツール「のう KNOW」をご案内しています。さらにR7年度から、お近くの指定医療機関で検診を受診できる事業へ拡大します。

また56～74歳の方にも希望者に「のう KNOW」のご案内をします。ゲーム感覚で楽しくできますので、是非お試しください。(R7年6月から実施)



日々の活動のご報告



選挙の応援



様々な  
会合へ出席



税理士との勉強会



神田川近くでの  
水防訓練



神輿渡御に参加



中学校での一日講師



地域の  
もちつき大会



夜警パトロール



夏休みのラジオ体操



阿波踊り大会



春と秋の交通安全運動



夏祭りのお手伝い





## 議会で質問しました！

※令和6年度定例議会一般質問から抜粋

QRコードから  
全文を読めます！



質問

1

### 賃上げしやすい環境のさらなる整備を

区内の中小企業・個人商店において、経営状況の厳しさから賃上げが行えず、慢性的に人手不足が続いている企業や店舗が多くある。賃上げしやすい環境を、整えていく事が重要ではないか？



区長答弁

区内中小企業の人手不足は、深刻な課題となっている。企業が求める人材は多種多様で、特に技術系有資格者の採用が困難。人材確保の支援に加え、リスクリング支援を通じた生産性の向上により、賃上げに不可欠となる経営基盤の強化をさらに図ってきたい。



質問

2

### 区内企業への求職者を、もっと増やすための支援を

区内の中小企業と求職者のマッチング事業において、就職氷河期世代や女性に加えて、今後、就職活動中の区内大学生や高齢者等へも支援の対象を広げるべきではないか？



区長答弁

マッチング支援の対象拡充は、人手不足に苦慮する企業や、求職者側の課題に対して、有効だと考えている。企業と求職者双方のニーズを把握し、支援策を検討していく。



★令和7年度も文京区中小企業ダイバーシティ人材採用促進事業を行います！

質問

3

### 働く意欲のある元気な高齢者へ、さらなる就労支援を！

コロナ前と比べ、65歳以上の方の就業意欲が高まっている。特に働く意欲のある、元気な前期高齢者の方へのさらなる就労支援策は、検討の余地があると考えます。区の見解は？



区長答弁

年齢にかかわらず働く意欲のある前期高齢者の就労支援は、中小企業の人材確保にとって有効な手段。ハローワーク等と連携し、シニア世代が、自身のキャリアの中で蓄積してきた経験や知識を活かせる就労支援策を検討していく。

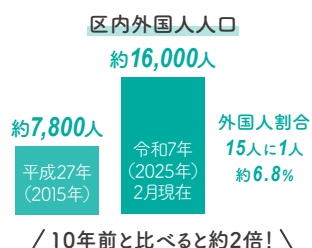


質問

4

### 外国人住民への対応について

コロナが明け、本区の住環境や教育環境を求める中国人富裕層の動向により、外国人人口が増加している。近隣区と比べ低い水準だが、言葉や生活文化の違いの理解が進んでいない事により、地域や学校現場でトラブルが懸念される。海外の方にもしっかりと住民意識を持って頂き、相互理解を深める事がこれまで以上に求められる。今後の方針は？



区長答弁

窓口での多言語対応、やさしい日本語の職員研修などの取り組みを進めてきた。外国人住民の急増を受け、住民同士のトラブルに発展しかねないような苦情や相談も寄せられている。地域や学校現場における課題を各課で共有し、必要な対策を速やかに講じていく。

一方、特定の国の出身者を理由に、地域から追い出そうとする言動は、ヘイトスピーチと捉え、互いの違いを認め、人権を尊重し合う社会を構築していくことを区民の皆様にご理解頂きたいと考えている。

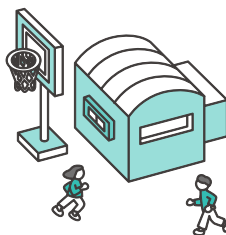


質問

5

### 運動やスポーツができる場所の積極的な確保を

区立小学校の教室不足等への改修工事や、老朽化した校舎の改築工事の影響で、校庭が使用できず、子ども達や地域のスポーツ団体が、運動できる場所が不足している。区内外を問わず、体育館やグラウンド等、積極的に場所の確保をするべきではないか？



区長答弁

運動やスポーツをする環境の整備は、課題と認識している。複合施設の改築や再開発事業の際は、区民開放が可能な運動場所の確保に向け、要望していく。また区外運動施設の確保については、他自治体の取り組みについて情報収集を行っていく。



★新しい湯島総合センターに屋内遊び場の整備が決定！

(地上11階地下2階、令和13年着工予定)

詳細はこちら→



★東邦音楽大学文京キャンパスの用地を取得！(詳細は表面参照)

質問

6

### 区内大学施設の更なる区民開放を

国立私立の区内大学に対し、学校教育上支障のない範囲で、災害時の一時避難場所等の検討や、運動場所としてのグラウンド等の地域開放のアプローチを行ってはどうか？



区長答弁

一部大学と体育館の利用に関する協議を行っている。防災面での活用も含め、引き続き、協議を継続していく。その他の施設についても、更なる運動施設の確保に向けた協議を進めていく。



★ふるさと納税を通じて、東京大学硬式野球部と連携した

「東大球場」の区民開放を行うプロジェクトが開始！

詳細はこちら→



質問

7

### スポーツ文化芸術の分野で活躍する子ども達へもっと支援を！

区内の小中高生の中には、全国や世界大会など優秀な成績を収めている子ども達が数多くいる。しかし区立中学校の部活動以外の大会成績の把握は限定的。広く情報を集め、より高みを目指している子どもや家族を、区や地域で応援し、遠征費等の支援も含めたサポート体制を整える事も重要ではないか？



区長答弁

努力している子どもたちを地域社会で応援していくことは、大切な視点。一定の基準に基づき表彰し、その功績を讃えているが情報が把握できていないこともある。一部費用助成はあるものの用具提供などの支援等、他自治体での事例を参考にしながら、今後研究していく。



お困りごと、区に関する  
ご意見などございましたら  
お気軽にご連絡ください！

区の最新情報や日々の活動を更新中！  
いいね&フォローお願いします！

松平雄一郎 文京区議会議員  
Official Site

ymatsudaira.com



Facebook



Instagram

